

前田ゆたか町内会 地区防災計画



令和6年10月

目次

はじめに	1
① 地区の特性	1
② 想定される大雨災害	1
③ 雨が降り続いたときの行動	2
④ 洪水避難地図（新川の氾濫による浸水想定）	3
⑤ 避難	4
⑥ 日頃の備え	5
⑦ 個別避難計画	6
⑧ 前田ゆたか町内会自主防災会 組織図	6
⑨ 今後の活動及び活動目標	6
（資料） 前田ゆたか町内会防災マップ	
（資料） 洪水避難地図、内水氾濫避難地図、液状化危険度図	

はじめに

令和5年5月に、前田ゆたか町内会は創立50周年を迎えました。わずか35世帯での発足から、現在では600世帯に迫る規模にまで発展しています。

その間、道路や上下水道などのインフラ整備も進み、現在では恵まれた住環境となっていますが、新川に隣接している立地から、札幌市浸水ハザードマップでは、新川が氾濫することで多くの住宅が2階まで浸水し、場所によっては木造家屋が倒壊する恐れもあるとされています。近年の気候変動による他都市での豪雨の状況を見ると、私たちの地域でも、いつ洪水被害にあってもおかしくないと危惧しているところです。

このことから、このたび長年の懸案であった洪水被害を想定した地区防災計画を策定いたしました。本計画の下、防災への認識を共有し、避難訓練等を重ねることで、前田ゆたか町内会に住む皆さんの命を守る行動につなげていきたいと考えています。

令和6年10月1日

前田ゆたか町内会 会長 山岸 裕

① 地区の特性



(地震)

- ・ 前田ゆたか町内会の区域では、最大で震度6強から7の地震が予想されています。
- ・ 地震の発生による液状化の危険度が高い区域とされています。(札幌市地震防災マップから)

(浸水)

- ・ 前田ゆたか町内会では、川が氾濫した場合に、1階部分(0.5m以上)が浸水する区域と2階部分(3m以上)まで浸水する区域のほか、一部3階以上(5m以上)が浸水する区域もあり、新川沿いでは木造家屋が倒壊する恐れもあるとされています。(札幌市浸水ハザードマップから)
- ・ 自宅がどこの区域にあるのか、後のページの洪水避難地図で確認してください。

② 想定される大雨災害



(新川)

- ・ 新川は、氾濫を繰り返していた、かつての琴似川や発寒川流域の治水等を目的として開削された二級河川で、当時は氾濫のないようにと整備されていますが、近年の気候変動による長時間に及ぶ集中豪雨では、氾濫がないとは言い切れません。

(大雨による災害)

- ・ 大雨による災害には、河川氾濫と内水氾濫、土砂災害の3つがありますが、前田ゆたか町内会では、河川氾濫と内水氾濫に注意が必要です。
- ・ 河川氾濫とは、川の水位が上昇して、水が堤防の上を越える、または、堤防が壊れて水が溢れ出る現象です。また、内水氾濫とは、雨水を河川に流す排水が追い付かずに、マンホールや側溝から水が溢れ出る現象です。
- ・ 30cm 水が付くと、車は進まなくなると言われていますので、歩いて避難する必要があります。

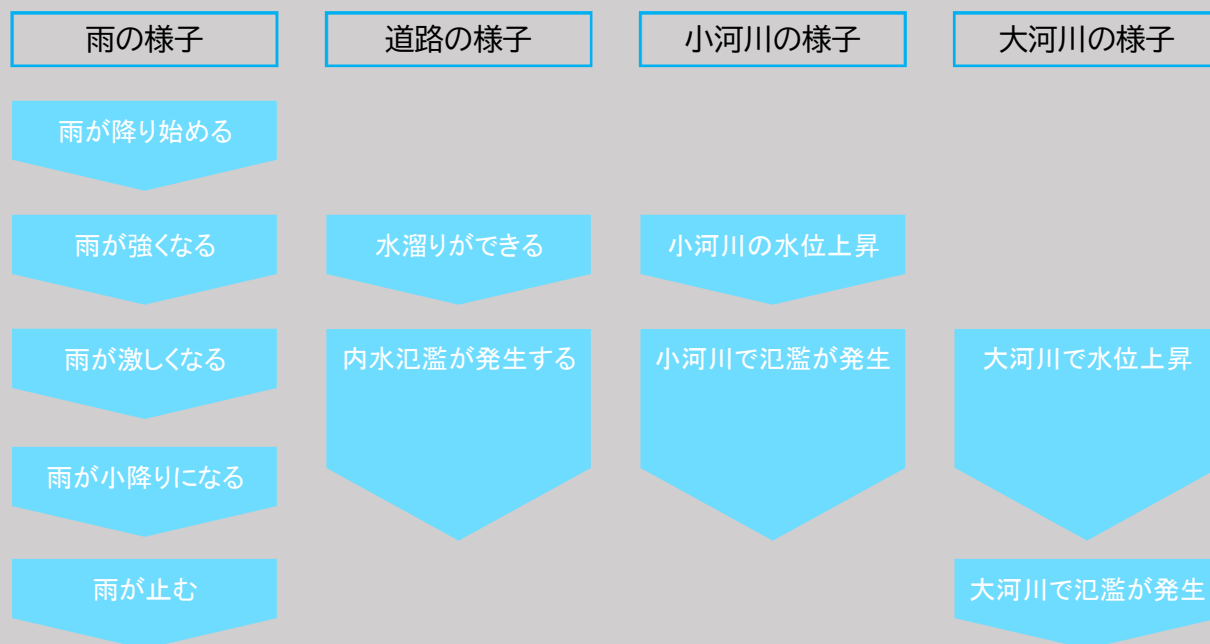


③ 雨が降り続いたときの行動

(心得)

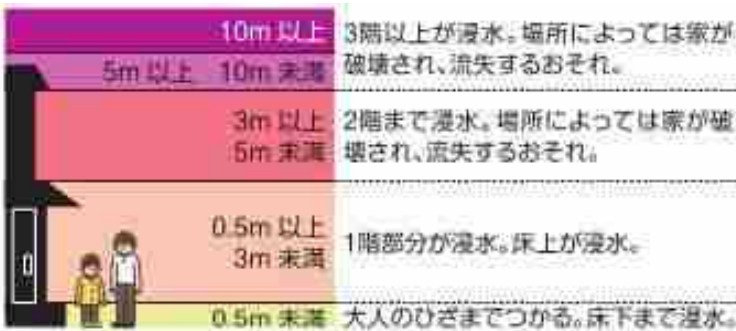
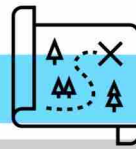
- ・ 地震と違い、雨は降り始めてすぐに災害が起こるわけではありません。災害になる前に正しく行動することで、命を守ることができます。
- ・ 「まだ大丈夫」「きっと大丈夫」という先入観が、逃げ遅れにつながります。情報に基づいた早めの行動が大切です。
- ・ 雨が止んでも、川の水位は上昇し、氾濫の恐れは続きます。危険な場所には、決して近づかないようにしましょう。


(時間の経過と河川等の様子)



※ 大河川では水位の上昇に時間がかかるため、雨が止んでから氾濫することがあります。
※ 自分の地域に雨が降っていないときも、上流の雨で氾濫することがあります。

④ 洪水避難地図（新川の氾濫による浸水想定）



 流速が早く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域（氾濫流）

- ・ 新川が氾濫することで発生する浸水を想定した地図です。浸水の深さに応じて、色別に表示しています。
- ・ 自宅がどこにあるのか、確認しておきましょう。

⑤ 避難



(風水害の警戒レベルによる避難行動)

- ・ 建物の2階までの浸水が想定されている区域では、自宅での緊急安全確保(垂直避難)は危険になります。
- ・ 避難に時間のかかる方は警戒レベル3で、その他の方は警戒レベル4までに避難を開始してください。



(出典 | さっぽろ防災ハンドブック)

(情報収集・避難開始)

- ・ 雨が降り続けているときには、テレビやラジオ、インターネットで、随時気象情報を確認してください。
- ・ 上の警戒レベルに注意し、警戒レベル2の時点で非常持出品などを確認、警戒レベル3と4の時点では躊躇せずに避難を開始してください。

(避難場所)

- ・ 最寄りの指定避難所は、前田中央小学校になりますが、どこの指定避難所に避難してもよいことになっています。
- ・ 後のページの「前田ゆたか町内会防災マップ」で、自宅から避難場所へのルートを確認してください。また、時間があるときに、実際に歩いてみて、ルート上に危険となる場所がないかなど確認してください。
- ・ 親戚や知人宅に避難することも有効です。普段から相手方に相談しておきましょう。その際、車で向かうときには、特に早めに移動を開始する必要があります。

⑥ 日頃の備え



(非常持出品の例)

小中学校などの指定避難所に備蓄物資はありますが、最低限の用意しかありません。すぐに持ち出せるよう自分に必要なものを非常持出品として準備しておきましょう。

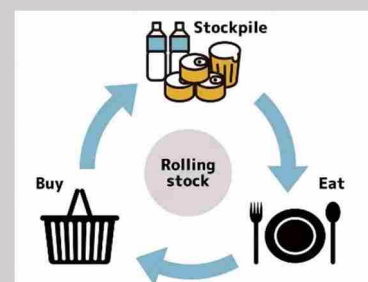
- 現金（10 円や 100 円硬貨を含む）
- 健康保険証、身分証明（運転免許証等）
- 携帯電話等の充電器やモバイルバッテリー
- 懐中電灯、ヘッドライト
- 携帯ラジオ
- 衣類（防寒着や下着等）、軍手、タオル
- 洗面用具、歯ブラシ、生理用品
- レジャーシート、スリッパ
- 携帯トイレ
- 救急セット、常備薬
- マッチ、ライター
- 飲料水（500ml×2 本程度）
- 非常食、お菓子
-
-

(備蓄品の例)

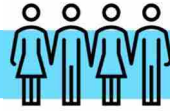
災害発生から数日は、普段どおりに買い物ができないことが考えられますので、生活必需品を準備しておきましょう。

- 飲料水（1 人 3L×3 日分）
- レトルト食品、乾麺、即席麺、お菓子
- カセットコンロ、ガスボンベ
- 食品用ラップ、アルミホイル
- ティッシュペーパー、トイレットペーパー
- マスク、消毒液、ウェットティッシュ
- 新聞紙、段ボール、ガムテープ
- ランタン、マッチ、ライター、ろうそく
- ポータブルストーブ（電源不要）、湯たんぽ、使い捨てカイロ
-
-

- ・ 備えておくべきものは家庭によって異なります。各家庭で必要なものを準備しましょう。
- ・ 普段の食料や日用品を少し多めに買い置きし、使った分だけ買い足すことで、常に一定量の備蓄をするローリングストックも有効とされています。

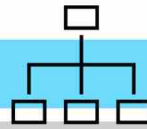


⑦ 個別避難計画



- ・ 高齢者や障がいのある方など、本人や家族だけで避難することが困難な方について、町内で誰が支援し、どこに避難するかなどをあらかじめ整理したものを個別避難計画といます。
- ・ 個別避難計画の策定は任意ですが、前田ゆたか町内会では、平成31年度以降、札幌市から避難行動要支援者名簿を取得し、支援を必要とされる方の了承を得ながら策定を進めています。
- ・ 個別避難計画に基づく支援は、避難を手伝うだけではなく、避難が必要な状況かどうかなど情報のやり取りも行っていますので、日頃からのかわりも大切にしています。
- ・ 災害時の避難に支援を必要とされる方は、町内会役員にご相談ください。

⑧ 前田ゆたか町内会自主防災会 組織図



⑨ 今後の活動及び活動目標



- ・ 本計画を基に、広報啓発活動を重ね、新川に隣接しているという地区の特性を知っていただくとともに、大雨災害の危険性を再認識していただきます。
- ・ 本計画を踏まえ、定期的に避難訓練等を開催し、前田ゆたか町内会に住む皆さん一人ひとりの防災意識の向上、並びに命を守るための行動の習得を図ります。
- ・ 本計画を参考に、多くの方が非常持出品や備蓄品を備えるよう普及啓発に努めます。
- ・ 個別避難計画に基づく支援者・要支援者の登録を進め、逃げ遅れてしまう方を一人も出さないための体制の整備を進めます。
- ・ 町内会のイベント等を計画的に実施し、有事の際、円滑に協力し合えるよう、日常から顔の見える関係性の構築に努めます。

前田ゆたか町内会防災マップ

札幌市防災アプリ
「そなえ」



事前にデータをダウンロードしておくことでオフラインでも地図上に現在地と避難場所を表示してくれます！

災害伝言ダイヤル
音声ガイダンスがながれます。

171



緊急連絡先

消防・救急車 119

・手稲消防署 TEL 681-2100

・手稲前田出張所 TEL 694-6119

・手稲曙出張所 TEL 681-1119

警察への通報 110

・手稲警察署 TEL 686-0110

・手稲警察署前田交番 TEL 682-1488

病院

・手稲溪仁会病院 TEL 681-8111

・かなもり外科胃腸科肛門科クリニック
..... TEL 686-1212

区役所

・手稲区役所 TEL 681-2400

連絡所

・前田まちづくりセンター
..... TEL 683-4422

指定緊急避難場所 兼 指定避難所

・前田中央小学校 TEL 681-4811
前田8条12丁目
ソーラーパネルあり

・前田中学校 TEL 682-9511
前田7条13丁目
緊急貯水槽あり

・前田北中学校 TEL 694-2320
前田10条15丁目

・北海道科学大学 TEL 681-2161
前田7条15丁目
自家発電装置あり、電源が使える

非常持ち出し品

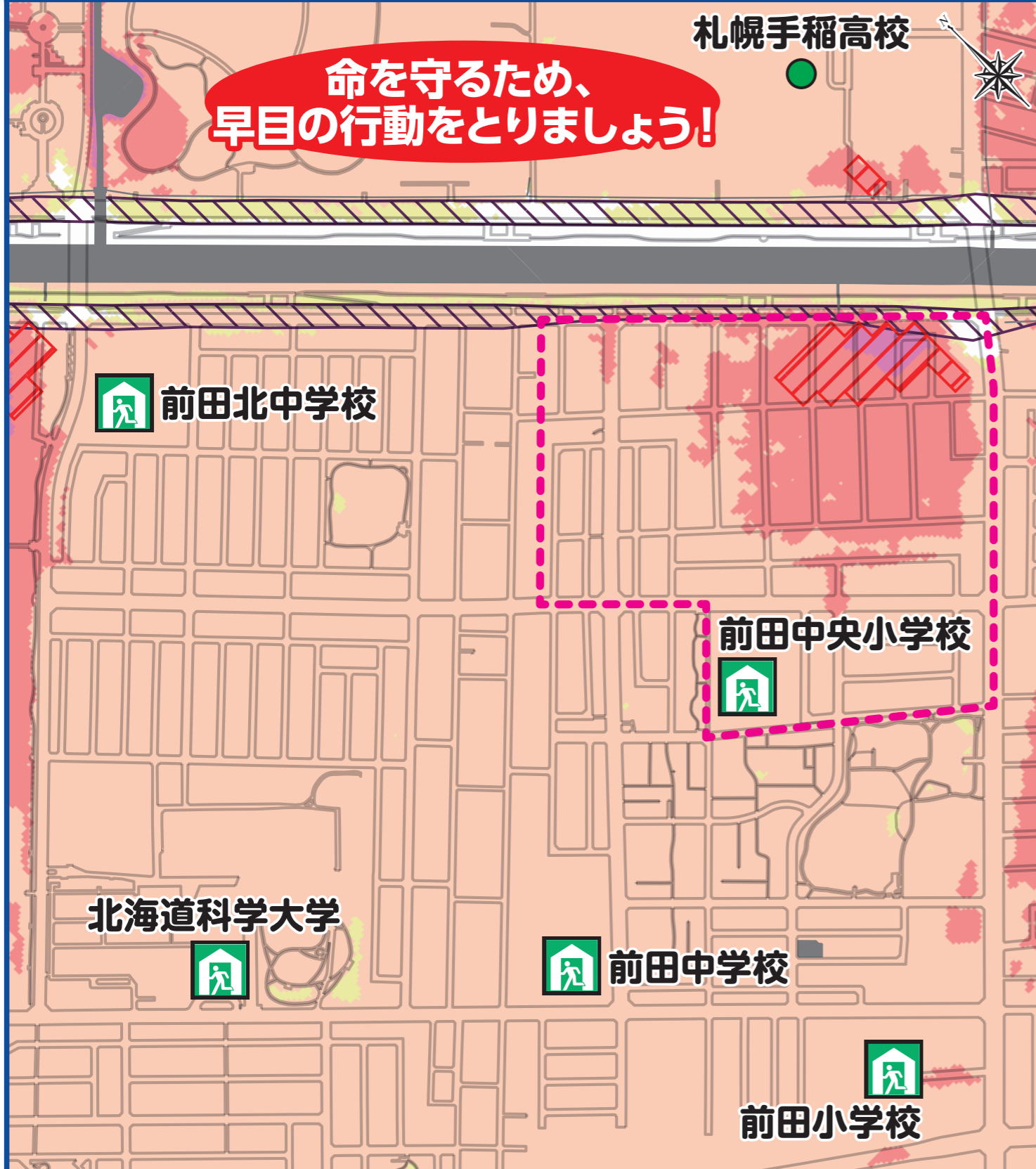
- 食料などは、ローリングストックを心がけましょう！
- | | | |
|------------|-----------|------------|
| ・家族3日分の食料 | ・マッチ・ライター | ・携帯ラジオ |
| ・家族3日分の飲料水 | ・ロウソク | ・ロープ |
| ・手袋・はきもの | ・テント | ・貯金通帳・印鑑 |
| ・ナイフ・缶切り | ・頭巾・ヘルメット | ・ちり紙・ |
| ・毛布 | ・医薬品 | トイレットペーパー |
| ・タオル | ・懐中電灯・電池 | ・ウェットティッシュ |
| ・寝袋 | ・下着類 | ・現金 |

洪水避難地図

川が氾濫することで発生する浸水を想定

命を守るため、
早目の行動をとりましょう!

札幌手稲高校



【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】

10m以上	3階以上が浸水。場所によっては家が破壊され、流失するおそれ。
5m以上 10m未満	2階まで浸水。場所によっては家が破壊され、流失するおそれ。
3m以上 5m未満	1階部分が浸水。床上が浸水。
0.5m以上 3m未満	大人のひざまでつかる。床下まで浸水。
0.5m未満	

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 流速が早く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域（氾濫流）
- 洪水の際に地面が削られるおそれのある区域（河岸侵食）
- 土砂災害警戒区域 令和4年4月1日時点

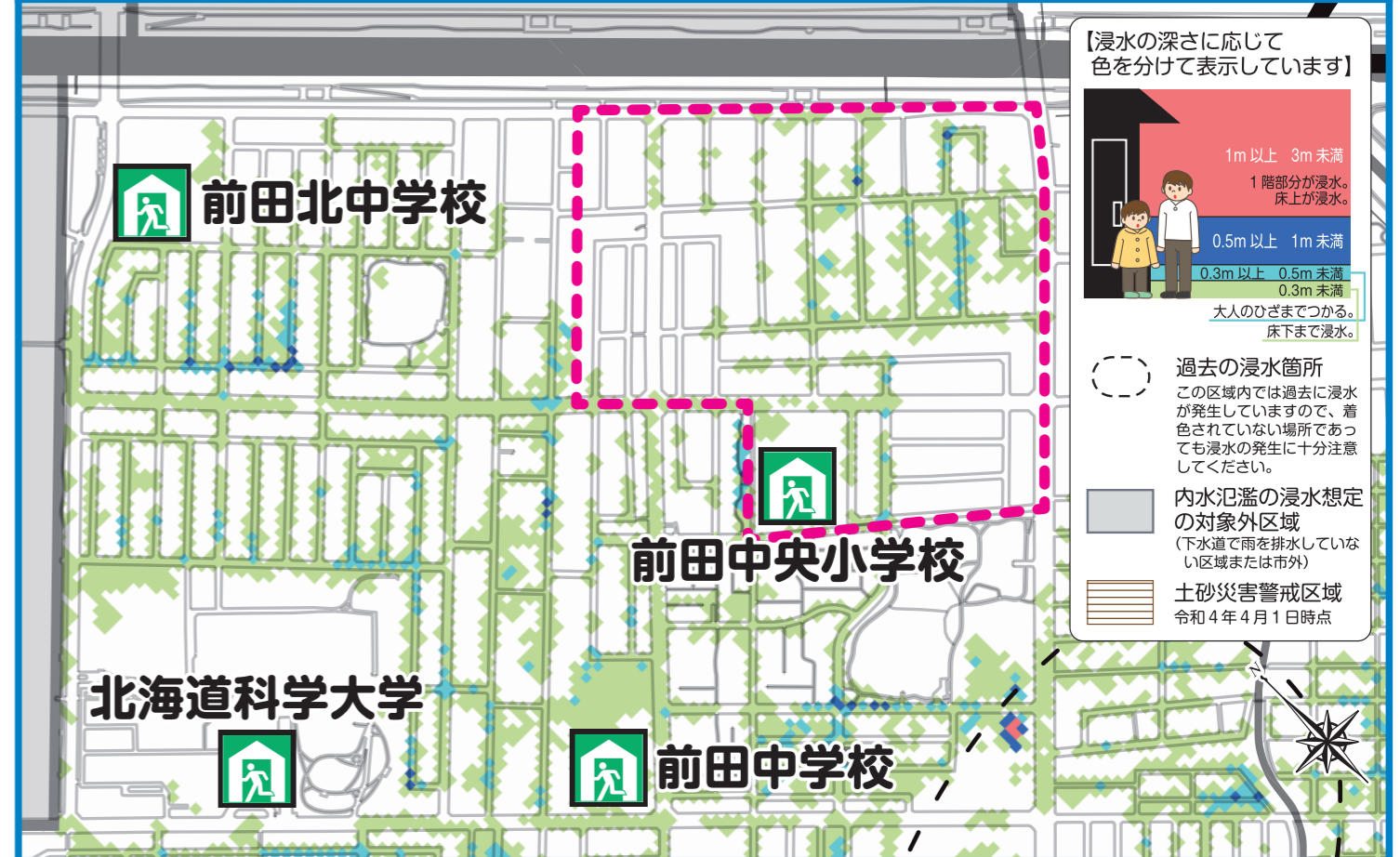
凡例

- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）
 - 災害から身を守るために緊急的に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。
 - 災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などの指定避難所（基幹）を兼ねています。
 - は洪水・土砂災害時に使用できません。
- 指定避難所（地域）
 - 指定避難所（基幹）を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

内水氾濫避難地図

下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定

【浸水の深さに応じて色を分けて表示しています】



1m以上 3m未満	1階部分が浸水。床上が浸水。
0.5m以上 1m未満	大人のひざまでつかる。
0.3m以上 0.5m未満	床下まで浸水。
0.3m未満	

過去の浸水箇所
この区域内では過去に浸水が発生していますので、着色されていない場所であっても浸水の発生に十分注意してください。

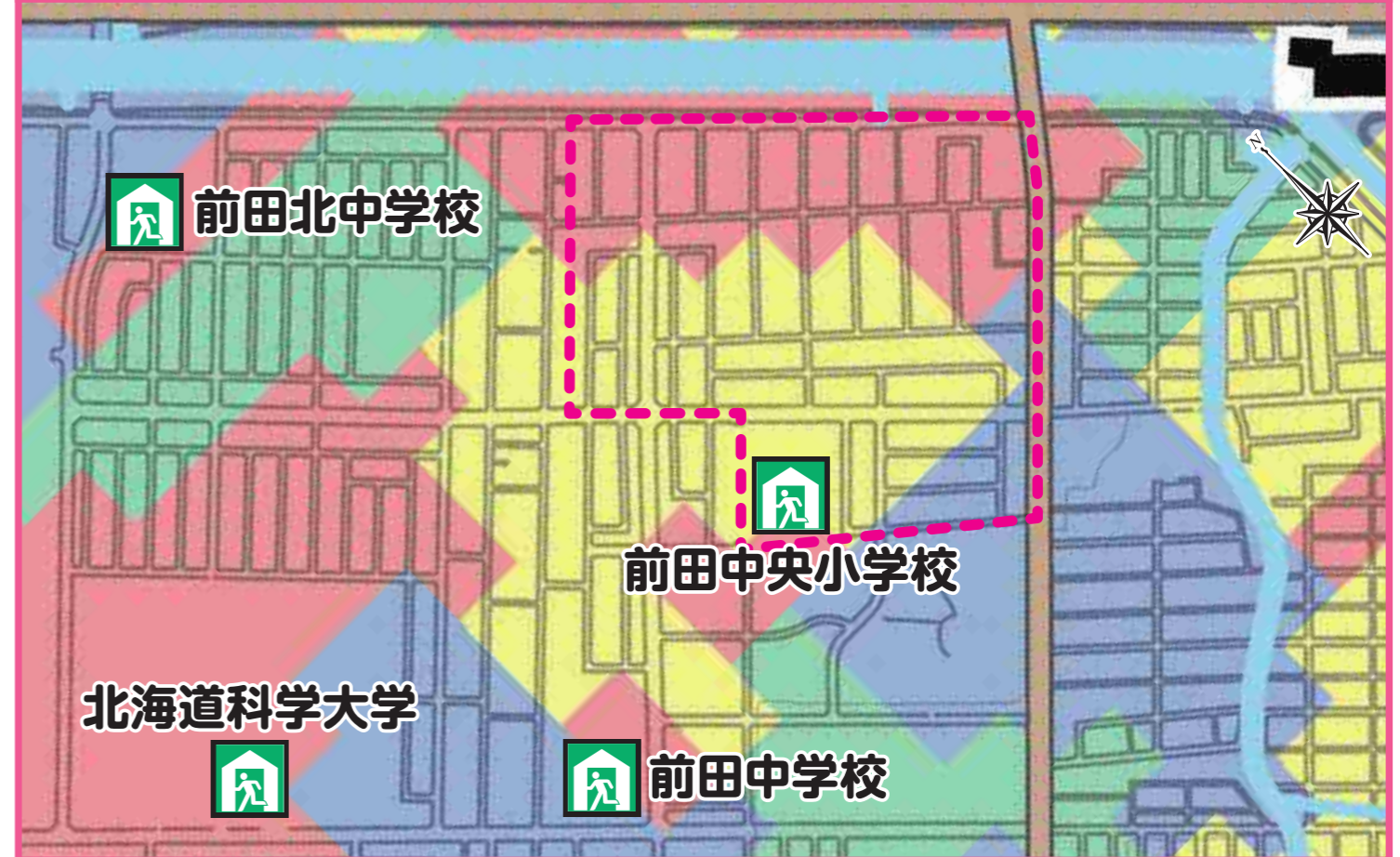
内水氾濫の浸水想定の対象外区域
(下水道で雨を排水していない区域または市外)

土砂災害警戒区域
令和4年4月1日時点

液状化危険度図

【液状化危険度に応じて色を分けて表示しています】

- 液状化発生の可能性が高い
- 液状化発生可能性がある
- 液状化発生可能性が低い
- 液状化発生可能性が極めて低い



(改定履歴)

改定年月日	改定内容
令和6年10月1日	策定

前田ゆたか町内会 地区防災計画
令和6年10月策定

発行 | 前田ゆたか町内会
協力 | 札幌市危機管理局